２０１８年度関西学生バスケットボールリーグ戦

男子　　2部リーグ戦

試合日	2018.10.21
開始時間	11:40
会場	大阪商業大学
コート	A　コート
試合ＮＯ	272

勝チーム			敗チーム
芦屋大学	85	12 - 16 18 - 18 33 - 17 22 - 26	77	大阪大学
勝ち点 3			勝ち点 7

戦評

【総括】
2部リーグ戦も終盤にさしかかり、大会15日目を迎えた本日の2試合目は、現在7勝7敗と一部との入れ替え戦も十分に目指せる位置にいる大阪大学と、昨日大商大に勝利しリーグ二勝目をあげて勢いに乗る芦屋大学との試合となった。前半は大大阪大が固いディフェンスからの3Pシュートを中心とした攻撃で一時流れを掴むと思われたが、芦屋大は果敢なオフェンスリバウンドから必死に食らいついていき、均衡した目が離せない展開となった。後半も、同様にお互い流れを簡単に引き渡さない展開が繰り広げられたが、第4ピリオド中盤、#15海部を中心とした得点、またフリースローによりじわりじわりと点差を離し、有利に試合を進め勝利した。流れが目まぐるしく変わる目の離せない1戦であった。

【第1ピリオド】
第1ピリオド、芦屋、大阪大ともにマンツーマンディフェンスでスタート。先制は大阪大#17飛田のバスケットカウント。大阪大#25高木、#14長谷、#3村上の3Pシュートで外角から勢いに乗ろうとするも、対照的に芦屋大は#80パンのゴール下での連続得点で流れを譲らない。しかし、大阪大は#25高木のミドルシュートに続き固い守りで芦屋のミスを誘発し13-8でリードした残り3分、芦屋大は前半1回目のタイムアウト。タイムアウト後は、芦屋は#15海部のドライブイン、大阪大#3村上の3Pシュート、芦屋#77水澤のゴール下と一進一退の攻防が続き、16-12大阪大が4点のリードで第1ピリオドを終えた。

【第2ピリオド】
第2ピリオド、芦屋はディフェンスをゾーンに切り替え、大阪大は攻めあぐねる。一方の芦屋のオフェンスもリバウンドを繋ぎシュートチャンスを作るもリングに嫌われ、スコアが動かないまま残り8分、大阪大は前半1回目のタイムアウト。タイムアウト後の均衡を破ったのは、途中出場の＃32平の3Pシュート、また大阪大#1西岡の3Pシュートも続き大阪大は流れを掴む。芦屋は#77の水澤のドライブで応戦するも、流れに乗った大阪大はエース#14長谷のミドルシュート、#3村上の3Pシュートが決まり、点差を13点としたところで芦屋はたまらずタイムアウト。その後、芦屋は2連続で速攻を決めるも、大阪大は#14長谷のスティールからのバスケットカウントで1度掴んだ流れを渡そうとはしない。しかし、芦屋は#14中村が3Pシュート、リバウンドからのバスケットカウントと躍動。それに応えた#2高橋が外角からシュートを沈め一気に点差を詰める。34-30大阪大4点リードで第2ピリオドが終了する。

【第3ピリオド】
第3ピリオド、再びお互いはマンツーマンディフェンスでスタート。最初に流れを掴んだのは芦屋大。#80パンのミドルシュート、#2高橋の3Pシュートで開始1分逆転に成功。大阪大は、#3村上がこの日3本目の3Pシュートを決めて応戦するも、芦屋が#14中村の連続得点、#2高橋の3Pシュートで5点差とした残り7分、大阪大は後半1回目のタイムアウト。タイムアウト後、芦屋が#80パンを中心としたインサイドの得点を重ねる一方、大阪大は#17飛田のバスケットカウントを含む連続得点などで、お互い一歩も譲らぬ攻防となり残り3分をむかえる。しかし、この展開を抜け出したのは芦屋大。速攻からじわじわと点差を離し、残り1分#15海部が躍動し点差を広げ、63-51としたところで第2ピリオドを終える。

【第4ピリオド】
第4ピリオドもお互いマンツーマンディフェンスで始まる。開始早々速い展開の一進一退の攻防が始まる。芦屋大は3Pシュートの調子をそのままにする#15海部を起点とした得点を重ねる。しかし、対する大阪大のエース#14長谷が止まらない。四本連続でシュート沈める。そしてそれに続いた#17飛田がバスケットカウントを決め、長谷が再び得点を入れ、点差を一気に四点とした残り6分芦屋大はたまらずタイムアウト。なんとしてもリードを奪われたくない芦屋は#2高橋が意地の3Pシュート、#14中村が24秒ブザーと同時に放ったシュートを沈め点差を再び引き離す。今度は残り四分半、大阪大がタイムアウト。しかし、タイムアウト後にスコアを動かしたのは芦屋大。#80パンがゴール下でファウルを誘い、この日不調だったフリースローもきっちり2本沈める。同時に大阪大はチームファウルが溜まり、芦屋にその後2連続でフリースローを与えてしまう。流れをものにした、芦屋大は#15海部がドライブイン、そして試合を決定づけるバンクショットの3Pシュートを決める。大阪大は必死のディフェンスから#16藤井、#25高木の3Pシュートなどで追い上げるも及ばず、85-77で芦屋大が接戦を制した。

主審	小林 泰孝	副審	森 亮太	戦評	小前・龍(神戸大)
		記録	関西学生バスケットボール連盟		

芦屋大学

No.	S	選手名	PTS	３Ｐ 成功	３Ｐ 試投	２Ｐ 成功	２Ｐ 試投	ＦＴ 成功	ＦＴ 試投	F	REBOUND OR	REBOUND DR	REBOUND TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
2	*	高橋 大空	17	5	10	1	3	0	0	1	2	4	6	1	0	0	0	37
7		宮前 敬太	5	0	1	1	2	3	6	2	0	3	3	2	4	0	0	26
14	*	中村 瞭太	22	1	3	7	13	5	7	3	2	6	8	2	1	0	0	37
15	*	海部 裕也	21	1	5	8	13	2	4	3	3	5	8	5	6	3	0	38
24		奈良林 和太	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5
25	*	勢理客 寛彰	0	0	0	0	1	0	0	1	1	1	2	0	2	1	0	14
77		水澤 一平	4	0	0	2	4	0	0	1	3	3	6	1	1	0	0	19
80	*	パン 文則	16	0	0	7	11	2	8	4	6	9	15	0	2	0	3	24
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:		吉永 大器								0	0	0	0	0				
合計			85	7	19	26	47	12	25	15	17	31	48	11	16	4	3	200
			RATE	36.8%		55.3%		48.0%										

大阪大学

No.	S	選手名	PTS	３Ｐ 成功	３Ｐ 試投	２Ｐ 成功	２Ｐ 試投	ＦＴ 成功	ＦＴ 試投	F	REBOUND OR	REBOUND DR	REBOUND TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
1		西岡 俊介	4	1	3	0	4	1	2	1	1	1	2	2	0	1	0	16
3	*	村上 雅人	12	4	6	0	1	0	0	2	1	3	4	1	4	3	0	32
12		上野 亮佑	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	8
14	*	長谷 保範	24	1	7	9	20	3	3	1	4	3	7	0	5	2	0	36
16	*	藤井 遼	6	1	3	1	7	1	2	2	6	3	9	1	4	0	0	28
17	*	飛田 拓海	17	0	0	7	14	3	5	4	6	1	7	0	2	1	0	30
23		黒崎 穂高	0	0	4	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	10
25	*	高木 健輔	11	3	10	1	3	0	0	2	0	2	2	2	1	0	0	28
32		平 祥一	3	1	1	0	2	0	0	0	1	2	3	0	1	0	0	8
77		西野 祐希	0	0	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	4
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
			-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
Team / Coach:		前北 光	-							0	0	0	0	0				
合計			77	11	34	18	52	8	12	18	20	15	35	6	18	8	0	200
			RATE	32.4%		34.6%		66.7%										